

Ⅲ-5. 三角協力(プロジェクト)

対象国	案件名	概要	ブラジルからの投入(実績/予定)
グアテマラ	地域警察プロジェクト	コミュニティ警察の普及を通じた警察人材育成プロジェクトフェーズⅠ(ブラジルとの三角協力)に続き、警察官の地域警察業務遂行能力が強化され、地域警察活動の件数も飛躍的に増加し、住民からの信頼も向上したことで情報提供も増加し、防犯や殺人件数減少にも繋がっている。フェーズⅡでは均一で高品質な地域警察活動をパイロット警察署を中心に展開し、そのモデルを首都圏の他の地域にも拡大し、警察学校や警察広報課、その他関連部署とも協力して普及・推進していくことを目指す。	ブラジルからの投入(実績/予定) ブラジルでの研修実施及びグアテマラへの専門家派遣。 実施期間:5年間。
パラグアイ	配水網管理技術強化プロジェクト	パラグアイ衛生サービス会社(ESSAP)の経営計画策定能力を向上、無収水削減及び無収水対策並びに配水網管理に係る技術を移転・普及できる体制強化を目的に、ブラジルのサンパウロ州基礎衛生公社(SABESP)のリソースを活用して、協力を実施。	派遣及びサンパウロ州での研修員受け入れ。 実施期間:R/D署名から3年。
モザンビーク	病院運営管理	病院管理システム(HMS)はモザンビークのほとんどの病院で使用されているが、その導入には一定の課題がある。現状を把握するため、JICAはブラジル人専門家ミッションを派遣しHMSを導入する際の複雑な要因を明確にした。モザンビーク保健省はブラジル・サンパウロ州がそれらの課題に対し技術的資源を有していることを確認し、病院管理システム強化の技術協力を要請し、実施を開始。医療従事者がHMSを正しく使用するための知識を向上させるために、ブラジルでの研修や医療情報管理を進める。	派遣及びサンパウロ州での研修員受け入れ。 実施期間:2022年7月から2025年3月まで。